

|            |                                   |                |         |         |
|------------|-----------------------------------|----------------|---------|---------|
| 東京工業高等専門学校 | 開講年度                              | 平成30年度(2018年度) | 授業科目    | 電気電子計測Ⅰ |
| 科目基礎情報     |                                   |                |         |         |
| 科目番号       | 0160                              | 科目区分           | 専門 / 必修 |         |
| 授業形態       | 授業                                | 単位の種別と単位数      | 履修単位: 1 |         |
| 開設学科       | 電気工学科                             | 対象学年           | 4       |         |
| 開設期        | 前期                                | 週時間数           | 2       |         |
| 教科書/教材     | 書名:電気電子計測(第3版)著者:阿部武雄、村山実発行所:森北出版 |                |         |         |
| 担当教員       | 木村 知彦                             |                |         |         |

### 到達目標

【目的】  
電気電子計測とは、電流、電圧、抵抗など、電気・電子工学で取り扱う物理量を測定するための方法論である。本講義を受講することで、実験や研究で適切な測定ができるように、各種計測器の構造、動作原理、使用法、誤差の取り扱い、を習得する。

#### 【到達目標】

- 計測方法の分類が説明できる。
- 精度・誤差を理解し、有効数字・誤差の伝搬を説明できる。
- SI単位系における基本単位と組立単位、および、計測標準とトレーサビリティの関係について理解できる。
- 指示計器について、その動作原理を理解し、電圧・電流測定に使用する方法を説明できる。

### ループリック

|       | 理想的な到達レベルの目安   | 標準的な到達レベルの目安                                       | 未到達レベルの目安   |
|-------|--|--|---|
| 評価項目1 | 計測方法の分類が説明でき、適切な方法を使用できる。                            | 計測方法の分類が説明できる。                                     | 計測方法の分類が説明できない。                                     |
| 評価項目2 | 精度・誤差を理解し、有効数字・誤差の伝搬を考慮した計測値の処理が行える。                 | 精度・誤差を理解し、有効数字・誤差の伝搬を説明できる。                        | 精度・誤差を理解し、有効数字・誤差の伝搬を説明できない。                        |
| 評価項目3 | SI単位系における基本単位と組立単位、および、計測標準とトレーサビリティの関係について理解し説明できる。 | SI単位系における基本単位と組立単位、および、計測標準とトレーサビリティの関係について理解している。 | SI単位系における基本単位と組立単位、および、計測標準とトレーサビリティの関係について理解していない。 |
| 評価項目4 | 指示計器について、その動作原理を理解し、電圧・電流測定に使用する方法を説明でき、また、適切に使用できる。 | 指示計器について、その動作原理を理解し、電圧・電流測定に使用する方法を説明できる。          | 指示計器について、その動作原理を理解し、電圧・電流測定に使用する方法を説明できない。          |

### 学科の到達目標項目との関係

#### JABEE (d)

#### 教育方法等

|           |   |
|-----------|---|
| 概要        | 電気電子計測とは、電流、電圧、抵抗など、電気・電子工学で取り扱う物理量を測定するための方法論である。本講義では、実験や研究で適切な測定ができるように、各種計測器の構造、動作原理、使用法、誤差の取り扱いについて学習する。 |
| 授業の進め方・方法 | 教科書に沿って実施する。演習、レポートを織り交ぜる。  |
| 注意点       | 電気回路、電磁気学で学んだ内容を十分に理解しておくこと。  |

### 授業計画

|      | 週   | 授業内容               | 週ごとの到達目標                               |
|------|-----|--------------------|--|
| 前期   | 1週  | 測定法、精度と誤差          | 測定方法の分類を説明でき、精度と誤差を理解できる。              |
|      | 2週  | 測定値の処理             | 最小二乗法による偶然誤差の低減が理解できる。                 |
|      | 3週  | 誤差の伝搬              | 基本的な誤差の伝搬を説明できる。                       |
|      | 4週  | 有効数字と丸め            | 有効数字の表す範囲を説明でき、測定値を指定桁数に丸めることができる。     |
|      | 5週  | SI単位               | SI単位系の基本単位と組立単位を理解できる。                 |
|      | 6週  | 電気単位の組み立てと標準       | 電気標準とトレーサビリティの関係について理解できる。             |
|      | 7週  | 指示計器の分類と構成         | 指示計器の三要素を説明できる。                        |
|      | 8週  | 前期末試験              |  |
| 2ndQ | 9週  | 可動コイル形計器と可動鉄片形計器   | 各計器の動作原理を理解できる。                        |
|      | 10週 | 電流量形計器、整流形計器、熱電形計器 | 各計器の動作原理を理解できる。                        |
|      | 11週 | 測定範囲の拡大            | 倍率器と分流器、変圧器と変流器、による電流電圧の測定範囲の拡大が理解できる。 |
|      | 12週 | 指示計器による電流電圧測定      | 電圧・電流測定に各種指示計器を使用する方法を説明できる。           |
|      | 13週 | 電位差計               | 電位差計による電圧測定法が理解できる。                    |
|      | 14週 | デジタル電圧計            | デジタル電圧計の基本構成を説明できる。                    |
|      | 15週 | 前期末試験              |  |
|      | 16週 | 前期末試験の振り返り         | 前期末試験で間違えた箇所について、原因を理解し、解くことができる。      |

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類    | 分野       | 学習内容     | 学習内容の到達目標                                       | 到達レベル | 授業週      |
|-------|----------|----------|---|-------|----------|
| 専門的能力 | 分野別の専門工学 | 電気・電子系分野 | 計測方法の分類(偏位法/零位法、直接測定/間接測定、アナログ計測/デジタル計測)を説明できる。 | 4     | 前1       |
|       |          |          | 精度と誤差を理解し、有効数字・誤差の伝搬を考慮した計測値の処理が行える。            | 4     | 前1,前3,前4 |

|  |  |  |   |   |                   |
|--|--|--|---|---|-------------------|
|  |  |  | SI単位系における基本単位と組立単位について説明できる。              | 4 | 前5                |
|  |  |  | 計測標準とトレーサビリティの関係について説明できる。                | 4 | 前6                |
|  |  |  | 指示計器について、その動作原理を理解し、電圧・電流測定に使用する方法を説明できる。 | 4 | 前7,前9,前10,前12,前13 |
|  |  |  | 倍率器・分流器を用いた電圧・電流の測定範囲の拡大手法について説明できる。      | 4 | 前11               |
|  |  |  | A/D変換を用いたデジタル計器の原理について説明できる。              | 4 | 前14               |

#### 評価割合

|         | 試験 | レポート | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計  |
|---------|----|------|------|----|---------|-----|-----|
| 総合評価割合  | 80 | 20   | 0    | 0  | 0       | 0   | 100 |
| 基礎的能力   | 40 | 10   | 0    | 0  | 0       | 0   | 50  |
| 専門的能力   | 40 | 10   | 0    | 0  | 0       | 0   | 50  |
| 分野横断的能力 | 0  | 0    | 0    | 0  | 0       | 0   | 0   |